

# 宝塚市 ゆずり葉コミュニティ

## まちづくり地域計画の 提案書・ガイドマップ

作成 平成15年12月

編集・発行 ゆずり葉コミュニティ 広報部  
住所 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号  
宝塚市立逆瀬台小学校内  
Eメール yuzuriha-c@wing.zero.ad.jp  
ホームページ http://wing.zero.ad.jp  
/ zbk10551/yuzuriha-c.html

概要 設立:平成7年6月24日  
3,919世帯 人口:9,792人 (平成15年9月現在)  
高齢化率(65歳以上):22.2% (「エデンの園」を除く)  
毎月開催の定例会議:役員会、3役会、ブロック会議  
広報関係 「ゆずり葉だより」年4回、B4版4面  
ホームページ、ホームページ掲示板、チラシ

この印刷物は平成15年度生活復興県民ネット「まちの再発見運動」からの助成を受けて製作されたものです。



8月 光カ丘自治会の「盆おどり大会」



10月 ゆずり葉まつり



1月 ゆずり葉新年交流会



4月 コミュニティ逆瀬台自治会の「桜祭り」



5月 メリーボピズ逆瀬台の「花まつり」



7月 コミュニティ逆瀬台自治会の「夏祭り」



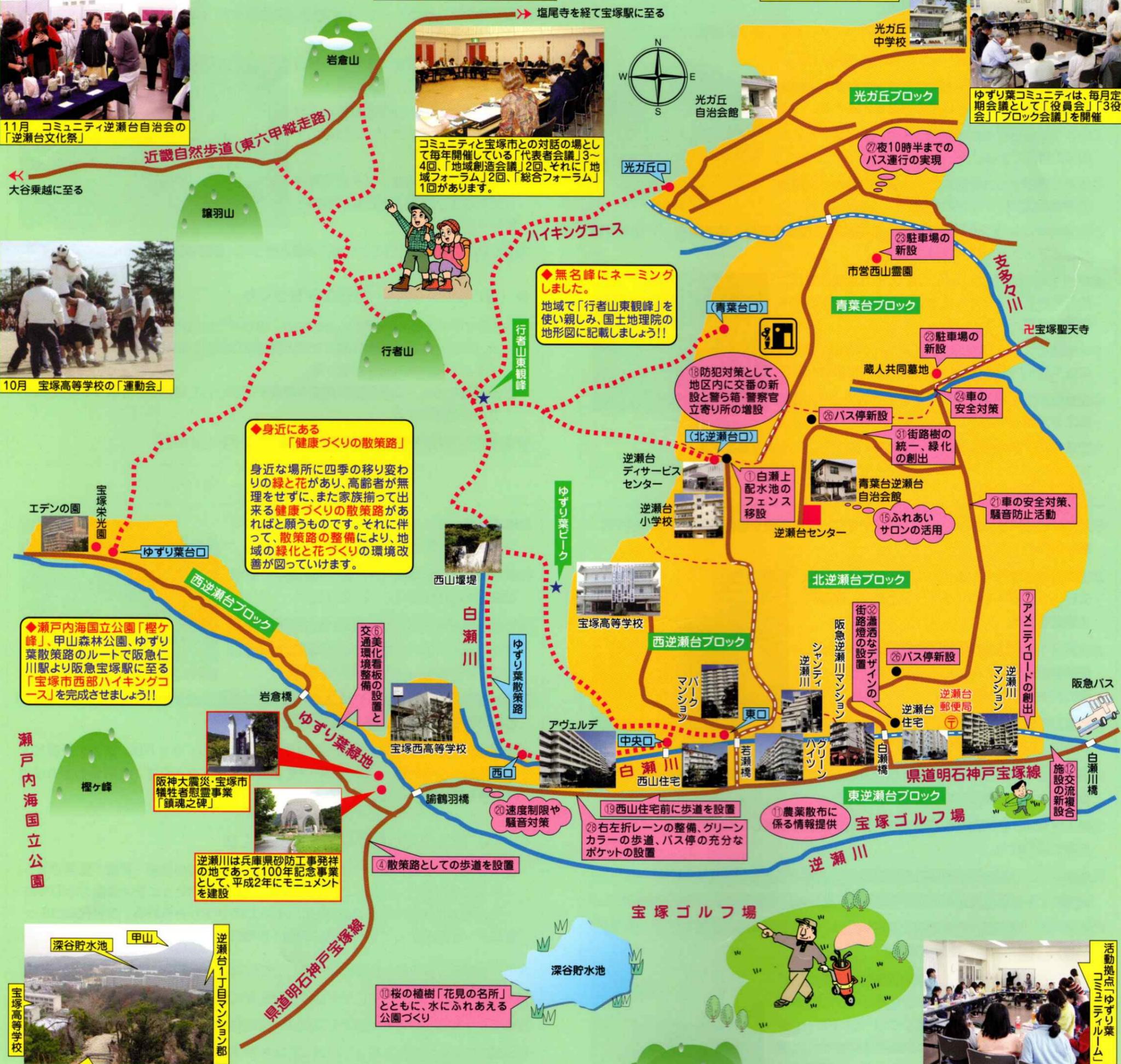
11月 コミュニティ逆瀬台自治会の「逆瀬台文化祭」



10月 宝塚高等学校の「運動会」



ゆずり葉コミュニティは、毎月定期会議として「役員会」「3役会」「ブロック会議」を開催



まちづくりは、  
ボランティアな  
住民活動が大切



公園と河川で、5・7・8・11・3月とクリーンハイキングを実施



行者山東観峰のピークに「登山記録箱」を設置



ゆずり葉散策路の日本で一番美しい赤トンボ「ミヤマアカネ」

# 「まちづくり地域計画」の提案書

参考：□網掛けは、緊急項目を示す。

概要版

## ◆ (1) 自然を活かした健康長寿のまちづくり

☆当コミュニティは高齢者が多いことから、高齢者が何時までも健康で、介護が要らないように暮らしていくこと（長野県で取り組んでいる運動＝ピンピンコロリ・PPK運動）が理想である。このため、豊かな自然を保全し、その自然を活かして整備してきた「健康づくり散策路」等の一層の充実を図り、自主的な維持管理につとめる。



- ①健康づくり散策路のアクセスとして、**A** 若瀬橋一帯の魅力ある空間づくりと、**B** 白瀬上配水池のフェンスの移設。
- ②行者山の前山無名峰にネーミングを行い、ピークに「登山記録箱」を設置する。
- ③県道大沢西宮線ガードレールに開口部を設ける。
- ④西宮市に抜ける県道明石神戸宝塚線にゆずり葉緑地から西方面に散策路としての歩道を新設する。
- ⑤ゆずり葉台分岐点から盤滝口交差点までのかつての山道の復元を図る。
- ⑥ゆずり葉緑地のゴミ対策の美化看板の設置や交通環境整備と北端にトイレの新設。
- ⑦逆瀬川マンション北側から逆瀬台住宅に沿う白瀬川両岸に露地を穿って樹木を植栽してアメニティロードとしていく。
- ⑧集合住宅内の市立公園と市設緑地の花壇植栽は、園芸愛好者サークルに開放して花壇を整備し、市民の憩いの場とする。
- ⑨地域住民は、地域内公園、公共用地の環境の保全・育成や裏山の散策路の整備活動の活性化に努める。
- ⑩深谷貯水池を花見の名所にするとともに、水にふれあえる公園とする。
- ⑪宝塚ゴルフ場の農業散布に係る情報を定期的に行うよう要望する。



- ⑫県道明石神戸宝塚線は、車の騒音が大きく、速度制限や看板の設置などの騒音対策を行う。
- ⑬逆瀬台の住宅内バス通りは、警察と連携のもと、スピード制限を遵守するよう安全対策、騒音防止活動を行う。
- ⑭逆瀬台1丁目の若瀬橋付近の児童の通学時は、保護者の立ち番の他、警察官の交通整理など児童の安全対策を推進する。
- ⑮青葉台の蔵人共同墓地及び市営西山霊園に、墓参のための駐車場の新設を行う。
- ⑯逆瀬台5丁目から蔵人共同墓地横を通る道路において、道路中央の部分が高くなっており、大変危険につき安全対策を行う。
- ⑰路上駐車は、警察署へ取り締まりを強化するよう要望し、地域独自のパトロール等に取り組む。
- ⑱阪急バス・逆瀬台センター行きの路線で**A** 逆瀬台5丁目と逆瀬台センター及び**B** 逆瀬台1丁目と逆瀬台5丁目の中間地点に新しいバス停2カ所の設置を要望する。
- ⑲阪急バス・光ガ丘行きの路線で運行時間が、現在午後9時台で終了しているので10時半頃までの運行を要望する。
- ⑳県道明石神戸宝塚線は、白瀬川橋西詰から諭鶴羽橋北詰までを**A** 車線にして、右左折レーンの完全整備を行う。**B** 南側沿いに幅広いグリーンカラーの歩道設置。**C** その歩道区域は、常緑高木の緑地化と樹間はベンチ等を置いて憩いの場とする。**D** 現在2カ所あるバス停の十分なポケットの設置。

## ◆ (4) 美しい、緑と街並みを培うまちづくり

☆ゆずり葉コミュニティは大半が計画的に開発された住宅地であり、道路・公園、住宅地等が整然と整備されていることが特徴である。また里山や中小河川などの豊かな自然を有し、緑に包まれた閑静な住宅地としてのイメージが強い。このような優れた景観・環境を保全し、更に魅力アップするための活動に取り組む。



## ◆ (2) ふれあいと助け合いで安心して暮らせるまちづくり

☆今後、高齢者率が益々高くなっていくことから、地域の憩い・交流の場としくみづくり、高齢者が安心して社会参加、日常生活ができるしくみづくりに取り組む。  
☆また子ども達から高齢者までがふれあえ、コミュニティの活性化につながるような施設づくり、活動に取り組む。

- ⑫逆瀬台1丁目の市有地(ガソリンスタンド横の空き地)に、児童～高齢者までがふれあえる交流複合施設または、子ども達がのびのびと遊べる広場の整備を検討する。
- ⑬小・中・高校の体育館や運動場・空教室、各集合住宅の集会所・体育施設を一定条件の下に地域住民に開放し、コミュニティ活動の活性化を図る。
- ⑭ゆずり葉コミュニティルームの有効活用に環境条件の充実を図る。
- ⑮自治会館を地域住民のふれあいサロンとして活用して行く。
- ⑯地域の有志に、街かどふれあいスペースを提供してもらい、ふれあい・交流を活発にする。
- ⑰独居老人の緊急通報システムや見守り運動を民生委員と連携して構築・展開する。
- ⑱防犯対策として、地区内に交番の新設と警ら箱・警察官立寄り所の増設を要望する。



## ◆ (3) 安全・安心・便利なみちづくり

☆近年の車の保有率の増加にとまない、当地域でも自動車交通量は年々増加し、人と車が交錯し、一部の道路では大変危険な状況が見受けられる。安心して歩けるような交通対策を推進する。  
☆高齢者も多く、公共交通の充実や車椅子で安心して通行できるような道路環境づくりを推進する。

- ⑲県道明石神戸宝塚線の西山住宅前に歩道の整備を推進する。

- ⑲ゆずり葉コミュニティ西側に広がる里山はボランティアな管理活動の推進を図る。

- ⑳県道明石神戸宝塚線やバス通りの沿道は、安全で快適な道路空間づくりに努める。

- ㉑緑化の創出事業として、逆瀬台6丁目バスセンターから5丁目22番地までの街路樹を統一した樹木に植替え、大きく繁茂させる。

- ㉒白瀬橋を渡った4丁目公園の正面入口付近は、防犯灯をかねたまちの入口にふさわしい瀟洒なデザインの街路灯を設置する。

- ㉓宝塚ゴルフ場の鉄柵フェンス・コンクリートポール・ネットは、まちの景観を大きく損ねているため、ゴルフコースの設計を見直すなどして、これらの撤去検討を要望していく。

## ◆ (5) まちづくりにつながるひとづくり

☆「まちづくりはひとづくり」といわれるように人材の発掘・育成が重要である。一般に若い世代は地域への関心が薄く、これまでコミュニティ活動の中心であった方々は高齢で活動に参加しにくいという状況がみられる。次世代のコミュニティ活動を担っていく人材の発掘・育成に積極的に取り組む。

- ⑳小・中学校の教育のなかで地域のまちづくりに対する意識や地域への愛着を育む。
- ㉑大人から積極的に子供達に声をかける「あいさつ運動」を実施する。
- ㉒地域で活動している各種団体の交流会、情報交換のためのイベント等を開催する。
- ㉓地域内の様々な才能をもった住民に参加を呼びかけ、仮称「文化・技能祭」を開催し、地域文化の発揚と交流を定着する。
- ㉔県・市などが主催するまちづくり研修会への派遣・参加を積極的に行う。また、他コミュニティや他自治体のまちづくり協議会と交流を行い、学習する。
- ㉕ミミズクポスト、ゆずり葉だより、ホームページの充実に努め、双方向の意見交換ができるシステムを検討する。



以上



キャラクター  
「コスボウ」

校区のイベント



ゆずり葉まつり神輿

子供達の健全育成を願い、保護者・学校・地域が一緒になって盛大に開催する秋祭り。小学校施設を活用して行う。



逆瀬台文化祭

芸術の秋、文化の香りに触れる音楽会・展覧会・お茶会の三部構成。逆瀬台自治会が小学校体育館や校舎で開催。



逆瀬台夏祭り

デイセンター駐車場で開催。夜店コーナー、子供のゲーム館、パザー、ステージイベントはハイパフォーマンスの熱演。



光ガ丘盆踊大会

お盆休み期間に光ガ丘2丁目公園で、恒例の盆踊りが行われる。孫を連れて帰省し、三世代の盛大な盆踊りとなる。



ゆずり葉子ども生け花教室

平成17年から文化庁の支援を受けて毎月活動。伝統文化を確実に継承し、豊かな人間性を涵養することを目的。

校区の公園



ゆずり葉緑地公園

公園の面積は3万2千㎡で砂防モニュメント、鎮魂の碑、東屋、子供用遊具が整い春の桜、ヒラドツツジと新緑が映える。



ラジオ体操

ゆずり葉緑地公園で、毎朝6時30分からラジオ体操を実施。手軽な健康体操で、毎日続けて介護予防に繋がる。



ゆずり葉森の広場

散策路の西逆瀬台コースの中央出入口に接する広場。住民に親しまれ、イベントの集合場所や防災避難所に繋がる。



森の広場屋外サロン

サロン活動は、冷暖房の利く屋内から、大きな木陰の下で、太陽や風にあたって自然の恵みと寄り添う事も大切。



逆瀬台4丁目公園

美しい公園・花壇は、逆瀬台自治会の行届いた整備活動。四季に咲く花、桜と新緑、秋の紅葉のトンネルが見もの。



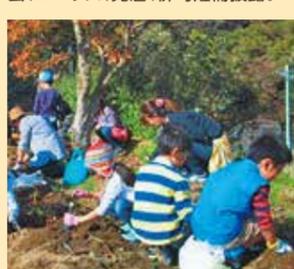
逆瀬台桜まつり

逆瀬台4丁目公園で開催。3月下旬～4月上旬にライトアップ。野点お茶会、コーラス、売店、俳句短冊披露。



白瀬川第3公園「歳末餅つき大会」

8マンション群で構成する白瀬川ブロックで、毎年恒例の交通安全ホリデーとしての餅つき大会を盛大に開催。



光ガ丘2丁目公園さつま芋堀上

毎年6月初旬に植付、10月下旬、住民が育てたサツマ芋畑に親子三世代で収穫祭を開催。昼食会で楽しく団欒します。

校区の花壇



メリーポピンスの庭

デイセンターの庭園は、雑木中心の「ゆるやかに時間がながれる庭」として完成。市民の新しい憩いの場となっている。



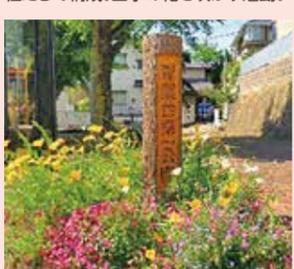
宝塚高校生活動「ゆずり葉花壇」

「高校生ふるさと貢献活動事業」の一つで、校外活動に参画し、心の教育を醸成するロータリー花壇の環境活動。



グリーンハイツ愛好会の花壇

宝塚市地域緑化モデル地区指定花壇として、逆瀬川グリーンハイツ自治会の女性たちで構成。四季の花を咲かす活動。



青葉台第1公園

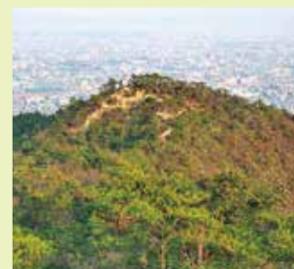
まちの活性化に、「花と緑にあふれるまち」を願い、高齢者から子どもたちの多世代が集う「心の安らぎの場」を創出。

ビューポイント



北摂里山博物館「ゆずり葉の森」

生物多様性などの魅力ある空間に指定されている裏山です。利活用や保全に活性化が必要。森の規模は28万㎡。



行者山東観峰

20年前、無名峰に「行者山東観峰」とネーミング。地域で使い親しみ、国土地理院の地形図に記載の念願が叶いました。



行者山東観峰記念箱

毎週日曜日午前東観峰登山ハイキングを開催。「登山記念箱」が設置され誰もが登山記念にコメントを記載し保存。



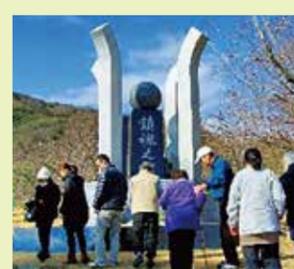
ゆずり葉ピーク

平成10年11月、兵庫県、徳島県主催による「ドングリふれあいの森」の植樹祭開催に合わせ、標高234mの展望台が完成。



砂防モニュメント

逆瀬川は、兵庫県砂防発祥の地で明治28年以来、100年を記念し平成2年に完成。規模は、H=14.8m/D=20.0m(30m)。



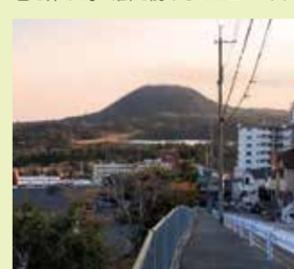
鎮魂の碑

平成9年4月から「ゆずり葉緑地公園」に設置。阪神大震災の犠牲者、市民118名を悼み、永く伝え続けるモニュメント。



阪急電鉄岩倉山反射板

六甲連山東端にある岩倉山の稜線部に突起物のように見えるのが、阪急電鉄が設置した電波を反射するための設備。



甲山風景

その特異な山容から親しまれている甲山は地域によりさまざまな風景を見せてくれる。

四季折々の自然



「ゆずり葉緑地公園」桜

公園の中央に沿って逆瀬川が流れ、左岸にソメイヨシノ桜が咲き誇り、大阪・西宮など多数が訪れるお花見スポット。



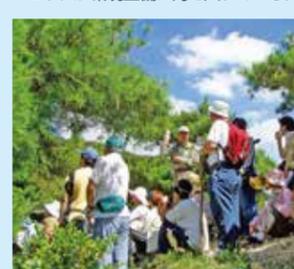
「ゆずり葉の森」コバノミツバツツジ

3月下旬～4月中旬にトンネルになって咲き乱れ、全域で見ることができる。淡紫色の花が多数咲き、裏山の春を彩る。



「白瀬川」ホテル

6月初旬に「白瀬川」から下流の付近で「ホテル観賞の夕べ」が楽しめる。白瀬川ブロックが環境整備に力を入れている。



生物多様性・バードウォッチング

自然の宝の山・裏山には、動物、野鳥、昆虫、蝶、植物が生息する。裏山の頂上では、野鳥の渡りの季節に観賞を楽しむ。

ゆずり葉散策  
ハイキングコース

A 光ガ丘口コース

「光ガ丘北(終点)」バス停から住宅地を山側へ。突き当り左手に赤い橋。右手の坂を電柱を目標に歩くとコースの入り口。「行者山」への最短のコース。登山口から沢沿いに登ると「東観峰」への道標。

B 青葉台口コース

「逆瀬台センター(終点)」と、手前の「青葉台口」バス停から住宅地の急峻な坂道を登ると高い擁壁に到達。擁壁と住宅地最高地の道路を右手へ歩くと階段。そのままアップダウンの道路を直進。下り坂手前左手のフェンスとガードレールに入り、沢へ2～3段降りると目の前に登山口の案内板。

C 北逆瀬台口コース

「逆瀬台センター(終点)」バス停から横断歩道を山側の擁壁へ。壁面の急な階段を登ると「逆瀬台小学校」への通学路。右手は絶景のポイントで、後ろには「甲山」の山容が見える。道路突き当りが登山口。フェンス横をすり抜け左へ。途中砂地部分があり、ロープが施設されているが足元を固めて登ること。

D 西逆瀬台口コース

「エデンの園」[西高校]行のバスで「西山団地」で下車。歩道を渡り左へ道路沿いに歩くと公園の角に北摂里山博物館「ゆずり葉の森」案内看板。白瀬川を渡ると角が登山口。もう一つの登山口は、橋を渡り左へ立体駐車場沿いに。突き当りの車止めからフェンスと川沿いの道を右へ案内板は枝で見えにくいですがすぐにあります。

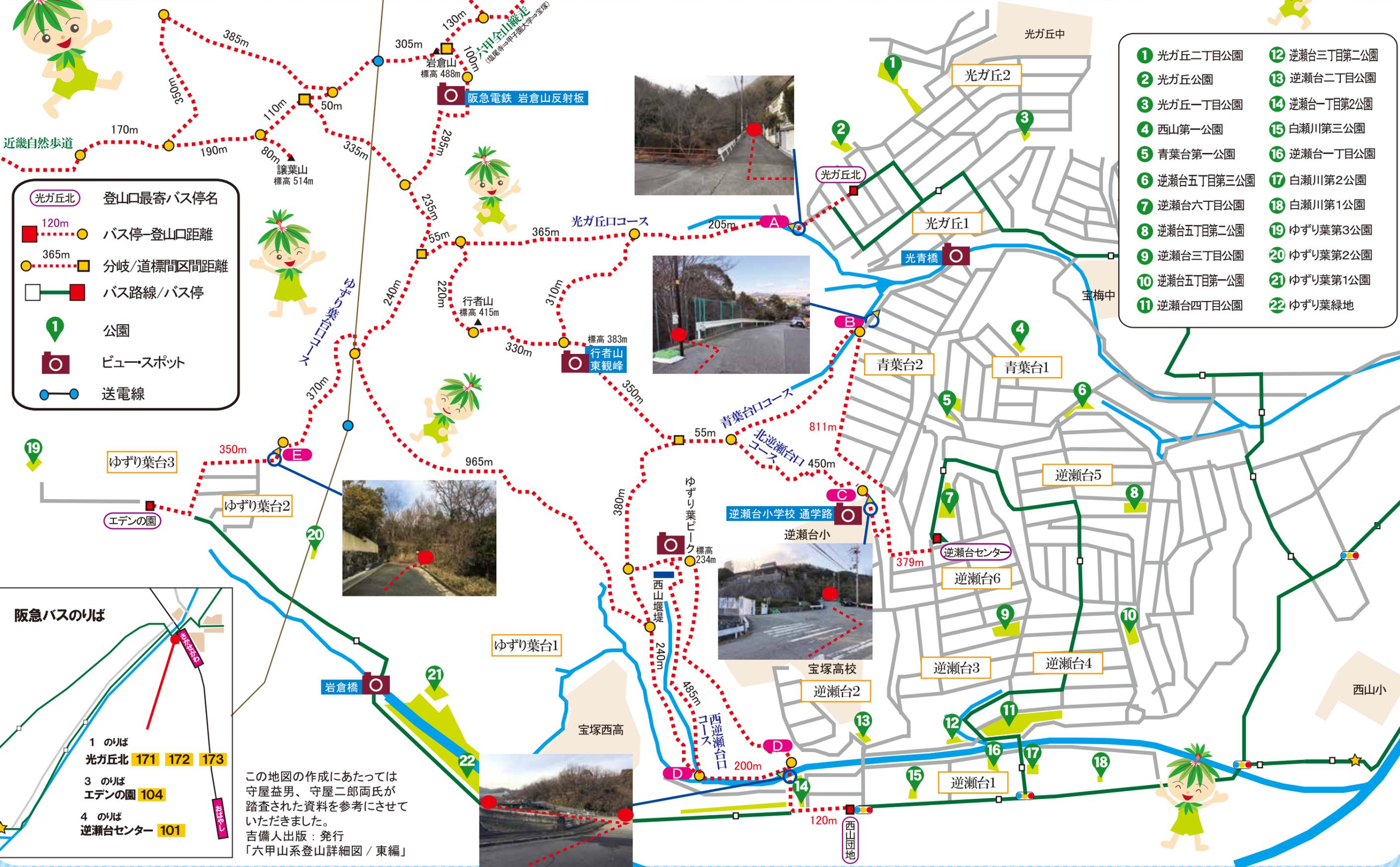
E ゆずり葉台口コース

「エデンの園(終点)」から少し戻ると生垣が続く直線の山道。突き当りの山裾沿いの住宅道路を右へ。送電線が見えると道は川沿いを左にカーブ。突き当り右手の雑木林が登山口。「宝塚西高校」バス停で下車し、緑の橋を渡り「ゆずり葉緑地」を散策しながらバス道を登山口まで歩くと「砂防の歴史」を見ることができる。

編集・発行／ゆずり葉コミュニティ事務局・広報

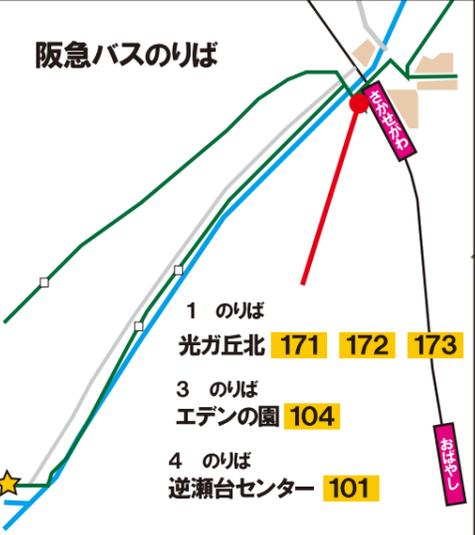
住所 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内  
 掲示板 <http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs> (自由投稿版)  
 ブログ <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/230>  
 ポータルサイト <https://takarazuka-community.jp/list/yuzuriha10/>  
 Eメール [yuzurihacomm@a.zaq.jp](mailto:yuzurihacomm@a.zaq.jp)

主催者 ゆずり葉コミュニティ  
 連絡先 中村 TEL.72-5644  
 TEL/FAX 0797-73-8839  
 発行部数 6,000部



- 光ガ丘北** 登山口最寄バス停名
- 120m バス停-登山口距離
  - 365m 分岐/道標間区間距離
  - バス路線/バス停
  - 公園
  - ビュースポット
  - 送電線

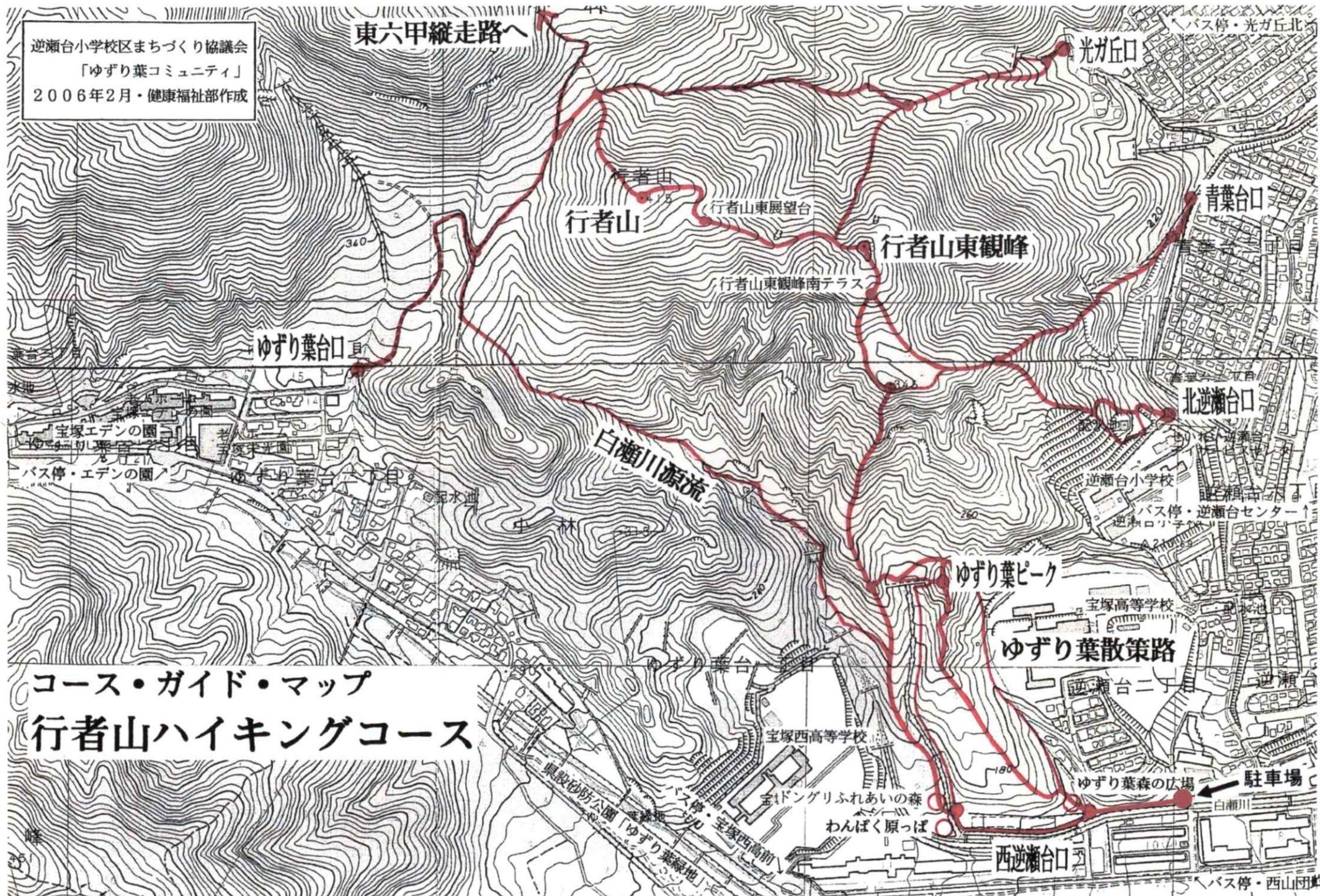
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 光ガ丘二丁目公園    | 12 逆瀬台三丁目第二公園 |
| 2 光ガ丘公園       | 13 逆瀬台二丁目公園   |
| 3 光ガ丘一丁目公園    | 14 逆瀬台一丁目第二公園 |
| 4 西山第一公園      | 15 白瀬川第三公園    |
| 5 青葉台第一公園     | 16 逆瀬台一丁目公園   |
| 6 逆瀬台五丁目第三公園  | 17 白瀬川第二公園    |
| 7 逆瀬台六丁目公園    | 18 白瀬川第一公園    |
| 8 逆瀬台五丁目第二公園  | 19 ゆずり葉第三公園   |
| 9 逆瀬台三丁目公園    | 20 ゆずり葉第二公園   |
| 10 逆瀬台五丁目第一公園 | 21 ゆずり葉第一公園   |
| 11 逆瀬台四丁目公園   | 22 ゆずり葉緑地     |



この地図の作成にあたっては  
守屋益男、守屋二郎両氏が  
踏査された資料を参考にさせて  
いただきました。  
吉備人出版：発行  
「六甲山系登山詳細図 / 東編」

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
2006年2月・健康福祉部作成

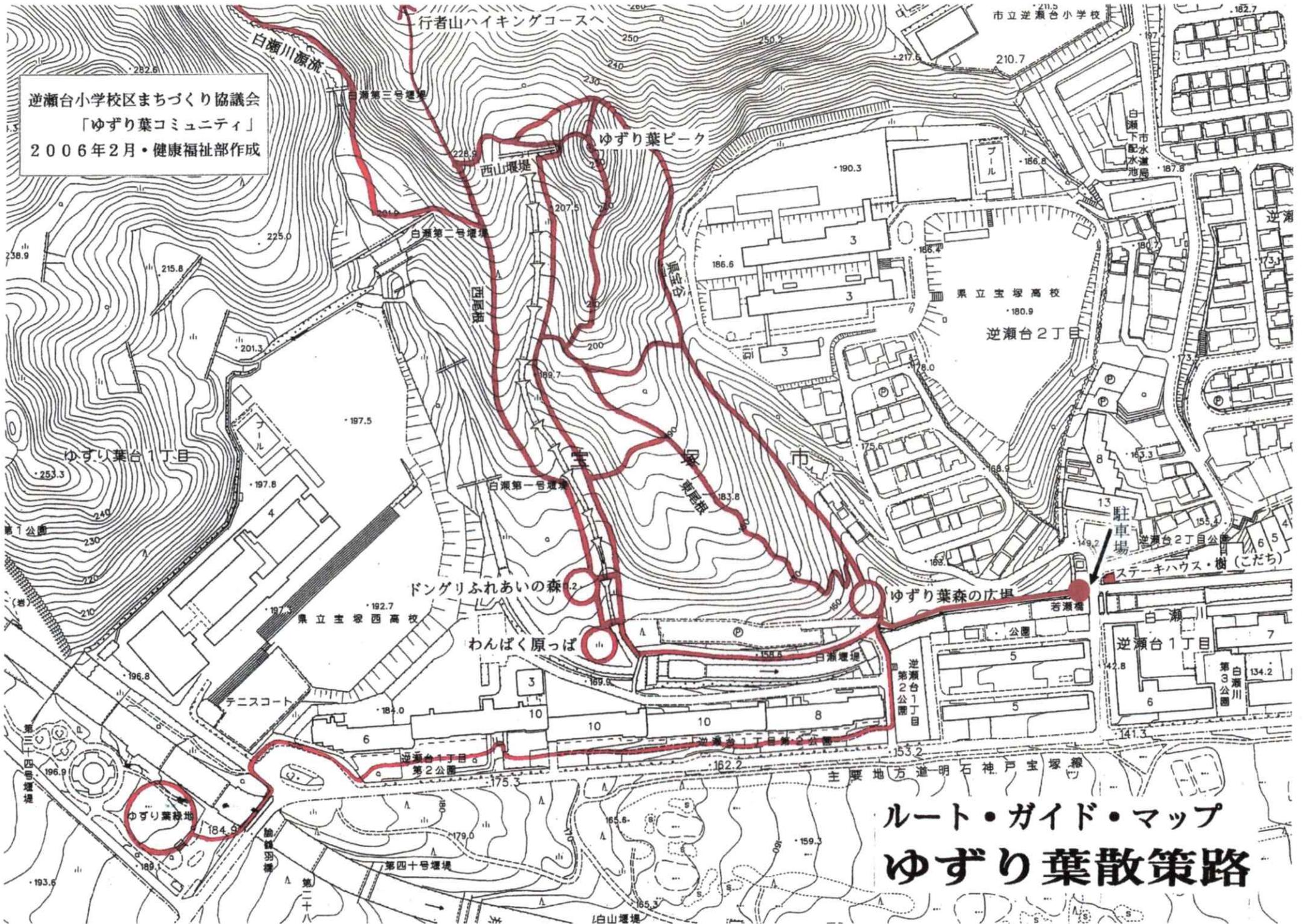
東六甲縦走路へ



# コース・ガイド・マップ 行者山ハイキングコース

この行者山ハイキングコースのコース・マップは、平成17年度兵庫県地域団体活動バリアップ事業助成金に基づいて印刷されました。

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
2006年2月・健康福祉部作成



# ルート・ガイド・マップ ゆずり葉散策路